

広報 にのみや

未来を見据えて…



「飛躍に向けた新たなスタートへ！」

(平成23年3月9日 二宮中学校にて撮影)

今年度、二宮町立小中学校から558名が卒業しました。

15面でも卒業式の様子をご紹介します。

**義援金
受付中**

被災地の救援活動を支援する義援金を次の施設で受け付けています。広域・甚大な被害が生じた今回の震災から1日も早く復興できるよう、皆様のご協力をお願いします。 ◎役場 ◎ラディアン ◎町民センター ◎サービスプラザ ◎町立体育館



町の鳥 ヤマガラ

●今月の紙面

東北地方太平洋沖地震に伴う防災特集…②・③
 平成23年予算特集……………④～⑦
 平成23年度年間イベント情報……………⑩
 プレイバック22年度……………⑭ など

<http://www.town.ninomiya.kanagawa.jp/>

4

2011

日本に激震!

自分の家族の安全は守れるか

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は、日本の観測史上最大となるマグニチュード9を記録し、その烈震と大津波で2万人を超える死者・行方不明者を出しました。県内でも交通機関の混乱などにより、相当数の帰宅困難者や物資不足が生じました。今後起こる大地震に備え、私たちはなにを準備する必要がありますのでしょうか。



被害が予想される地震

二宮町は、すぐにも起きる可能性が高い東海地震や神奈川県西部地震のほか、大きな被害が予想される南関東地震や神縄・国府津・松田断層帯地震など、複数の地震源が近くにあり、特に気をつけなくてはならない地域のひとつです。

最重要事項は日頃の備え

災害を回避することは困難ですが、備えておくことで被害を最小限にすることは可能です。

●帰宅困難者

首都圏を中心に大規模な帰宅困難者が発生しました。対策：無理に帰ろうとせず、

●物資不足

地震後、スーパーなどから食料品や電池といった商品が品薄になりました。対策：懐中電灯や防寒の装備のほか、最低3日分の食料と水を準備しておきましょう。

●家具等の転倒防止

家の倒壊、家具の転倒で怪我をしたり、脱出できなくなったりします。対策：家の耐震の確認や、家具の固定をしましょう。町では9月に家屋の無料相談会があります。

●安否確認

地震発生直後、電話が通じなくなりました。

近年では災害出動で活躍する陸上自衛隊のほか、海上自衛隊や災害救助犬などにも参加いただいています。今年度は8月21日(日)に一色小学校を中央会場として開催する予定です。

この東北地方太平洋沖地震を教訓に、今年は家庭で備え、地域や町の防災訓練に参加しましょう。問い合わせ 防災安全課防災安全班

二宮町にも帰宅困難者

大地震が起きた3月11日、JR 東海道線の運行休止などにより、二宮町にも131名の帰宅困難者が発生しました。町では急きょ駅前町民会館を解放し、災害用毛布を貸し出すなどして、緊急避難的に泊っていただきました。



後日、帰宅困難者数名からお礼のお便りをいただきました。



被災した宮城県仙台市若林区の様子



二宮町消防署職員撮影

黄色いハンカチ運動



一人でも多く助けるため、黄色いハンカチを掲げて避難

百合が丘や富士見が丘地区などでは、震災時により早く要救助者を救助するため「我が家は大丈夫」の意味を持つ「黄色いハンカチ」を掲げる訓練などもしています。この黄色いハンカチを掲げてから避難することで、救助すべき家庭を早く特定し、早く救助活動に入れるのです。

自主防災などの地域の連携が重要

震災後、倒壊した家屋からの救助や、その後の避難所生活など、もつとも重要なのが「地域の連携」です。

●近隣同士の救助活動

公の支援が届くまでのあいだ、隣近所で助け合う必要があります。高齢者が多い二宮町は、

高齢者や障害者といった要援護者をいかに迅速に助け出すかが重要です。

●地域の防災訓練

毎年各地域では、防災倉庫備品の確認や、器具の使い方などの学習などの自主防災訓練を実施しています。地域の方と顔見知りになる機会でもあるので、ぜひ積極的に参加しましょう。

地域と町の連携確認 町の総合防災訓練

町の総合防災訓練では、主に地域と町、関係機関(警察、郵便・ガス・電力・水道会社など)との連携を確認する訓練を実施します。

町の緊急消防援助隊派遣活動 町からも13名派遣

町は第1次、第3次派遣隊としてのべ10日間派遣し、うち第1次神奈川県隊は3名を救出しました。実際に出勤した隊長2名から状況をうかがいました。



○現場の状況は？ 津波被害に遭ったところは一面がれきりだらけでした。テレビで状況を知っていましたが、実際にいってみると「現実なんだ」と実感させられました。

○今回の災害の特徴は？ 甚大な津波被害です。そしてその被害が広範囲にわたっていることです。

○活動で苦労した点は？ 津波ですべて流され、どこにだれがいるかわからな

い状況のなか、広大な被災地を人海戦術で確認しなければならなかったことです。○印象に残ったことは？ 非常食は備蓄していましたが、あまりに広域の被害のため、当町でもカップめん等が買えず主食だけの出勤となりました。しかし、東北自動車道のサービスエリアで派遣に感謝され、パンやジュースの差し入れをいただき、助かりました。

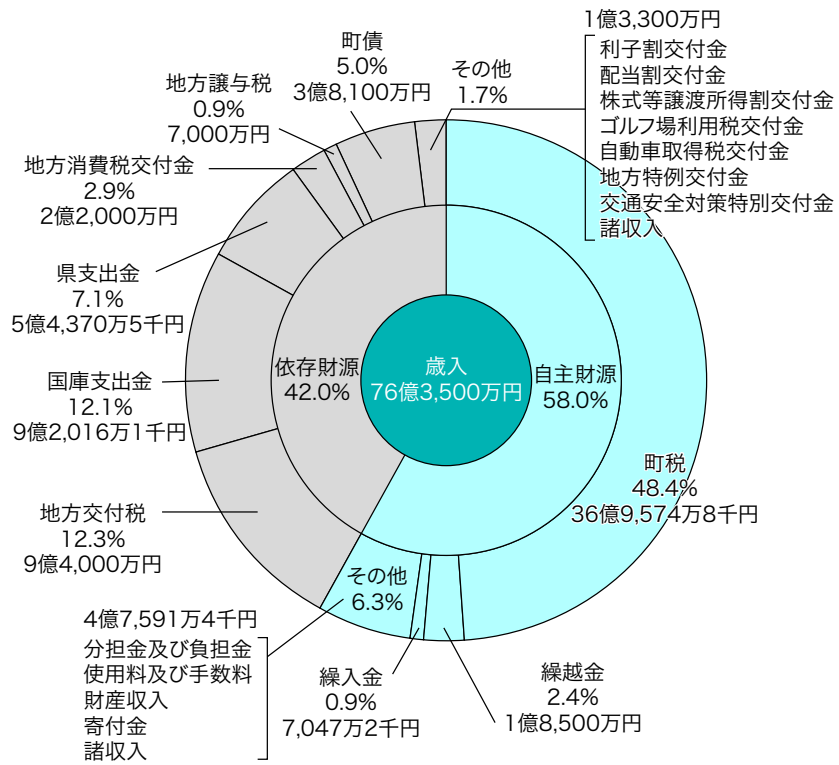
平成23年度 予 算 集

3月に開催された町議会定例会で、平成23年度当初予算が可決されました。町長は施政方針として次のように述べています。

「平成23年度の予算規模は、(仮称)風致公園用地の取得という特殊要因があった昨年度に比べ大幅に縮小しますが、必要な事業は積極的に実施していくというこれまでの方針を踏襲し『日帰り観光地』としての地位を定着させるための事業に引き続き取り組むとともに、子育て支援策などにも配慮したバランスのとれた施策形成に努めることとしました。」

※全文は町ホームページ「町長の部屋」でご覧いただけます。

一般会計 財源の内訳



平成23年度 各会計当初予算額

会計区分	平成23年度		比較
	当初予算額	構成比	
一般会計	76億3,500万円	52.3%	-20.6%
特別会計	69億6,491万5千円	47.7%	4.1%
国民健康保険	34億5,508万9千円	23.7%	6.5%
後期高齢者医療	5億8,958万円	4.0%	7.8%
介護保険	19億6,056万円	13.4%	1.5%
下水道事業	9億5,968万6千円	6.6%	-0.6%
合計	145億9,991万5千円	100.0%	-10.4%

※老人保健医療特別会計は平成22年度で終了となりました。

一般会計

歳入

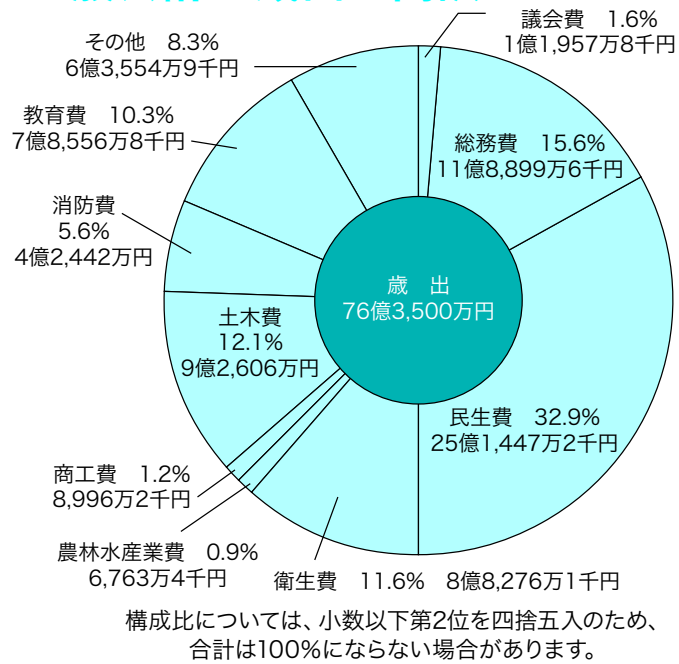
歳入の中でもっとも大きな割合を占める町税は、法人町民税の増を見込みながらも、個人町民税で納税者数の減少があるため、全体では前年度比1.9%減となっています。

国庫支出金は、子ども手当が増となるも、昨年度の(仮称)風致公園用地取得の補助金がなくなるなど29.7%減となっています。一方で、国からの配分金である地方交付税は、19.7%の大幅な増となりました。

町債は、吾妻山公園再整備事業債、(仮称)風致公園整備事業債、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入事業債、臨時財政対策債の4件で、前年度比約14億円の大幅な減とし、将来の負担を抑制することとしました。

また、基金の取り崩しも必要最低限の額とし、将来の財政需要に備えました。

一般会計 歳出の内訳



今年度予算の傾向
昨年度と比べ、投資的支出が大きく減少し義務的支出の割合が増加しています。内容としては小児医療費や子ども手当などの扶助費の増が要因です。

特別会計

町には4つの特別会計があり、一般会計とは切り離して経理しています。

国民健康保険特別会計

年度	予算額推移(円)
19	30億2,700万
20	32億4,400万
21	31億7,400万
22	32億4,400万
23	34億5,508万9千

H23は前年比6.5%の増

介護保険特別会計

年度	予算額推移(円)
19	16億7,012万6千
20	17億5,329万1千
21	18億9,935万7千
22	19億3,229万5千
23	19億6,056万

H23は前年比1.5%の増

介護保険サービス利用者が増えるなか、介護予防事業にも力を入れていきます。19年度と比較し約17%増加しています。

下水道事業特別会計

年度	予算額推移(円)
19	12億1,800万
20	13億4,293万4千
21	9億8,502万5千
22	9億6,501万9千
23	9億5,968万6千

H23は前年比0.6%の減

枝線工事による面整備や維持運営経費が主となり、19年度と比較し約21%減少しています。

後期高齢者医療特別会計

年度	予算額推移(円)
19	なし
20	4億8,923万1千
21	5億4,419万2千
22	5億4,705万3千
23	5億8,958万

H23は前年比7.8%の増

平成20年度開始の本特別会計は、75歳以上の方が増えていたため、20年度と比較し約21%増加しています。

歳出(主な事業)

観光・産業

吾妻山公園は、平成25年度までの継続事業として再整備し、本年度は管理棟の建て替えおよび棟付近園路のバリアフリー化、展望台付近の整備をします。(仮称)風致公園は、平成26年度までの継続事業として、本年度は土地造成および排水施設整備を進めます。

二宮町出身の画家・故二見利節氏の生誕百年に際し、ふたみ記念館を開館します。この施設は、日帰り観光拠点のひとつとして、また町文化振興のシンボルとしても位置付けられるものです。

観光事業とともに、農業、漁業および商業の産業再生にも力を入れていきます。

子育て支援
10月から小児医療費助成事業の対象を小学校修了時

重点プロジェクト

町が目指す「未来に夢が持てる足腰の強い存在感のあるまち」に向け、本年度特に重点的に取り組む、3つの重点プロジェクトとその他の主要事業をご紹介します。

町の基盤再生プロジェクト

町を支える産業の活性化
観光振興対策事業：観光協会補助金など（145万5千8百円）
特産物普及奨励事業（66万5千円）
水産振興事業（78万7千円）



美しい自然環境保全

吾妻山公園再整備事業（5400万円）
（仮称）風致公園整備事業（6250万円）
ごみ減量化・再利用事業（1642万9千円）
ごみ処理広域化推進事業（198万円）

地域基盤の整備

町道27・272号線の整備（4090万7千円）
交通計画策定推進事業（176万円）

だれもが安心して暮らせるまちづくりプロジェクト

若い人が安心して暮らし、子育てできる環境整備
子育て支援ふれあいト



クの充実、子育て支援事業：一時預かり及びファミリーサポートセンターの実施（636万1千円）
子ども手当支給事業：3歳未満児への支給額増（5億7148万3千円）
小児医療費助成事業：小学6年生までの対象年齢拡大（7474万6千円）

いくつになっても現役でいるための支援の整備

高齢者団体育成経費（865万9千円）
安心して老後を暮らすための整備
高齢者緊急時対応経費（118万5千円）
在宅高齢者生活支援事業（1054万6千円）
介護予防サービス等諸費

町の体制づくりプロジェクト

給付事業（1億1578万1千円）
いざ災害が起きた時に困らない体制づくり
防災対策経費（79万7千円）
防災訓練・自主防災組織育成事業（60万円）

情報発信の充実と町民との対話の推進

町民との対話の推進、町民への情報発信の充実（762万円）
広域連携の推進
広域行政推進事業（7万3千円）

その他の主要事業

協働のまちづくり
百合が丘第2公会堂建設事業（4600万円）
防災・災害対策
第3分団詰所の整備（927万1千円）
災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の購入（4730万円）

保健・福祉

子宮頸がん等ワクチン接種事業（2516万9千円）
社会福祉協議会の移転・充実（1728万1千円）



教育・文化

ふたみ記念館の開館準備及び管理運営（1563万4千円）
二宮小学校教育施設整備事業（1740万6千円）

雇用対策

ふるさと雇用再生特別基金事業（2520万7千円）
緊急雇用創出事業（2517万9千円）

問い合わせ

企画財政課財務班



23年度の政策

町の主要事業をピックアップ！



子育て支援

①一時保育を拡充

今まで行っていた、病気や事故など、緊急でやむを得ない場合のみ預かる緊急一時保育を拡充し、子育てパパ・ママのリフレッシュにも活用できる一時保育を百合が丘保育園内で実施します。(10月スタート)

②小児医療費助成を拡充

子どもの通院にかかる医療費の助成対象を小学6年生まで拡充します。

これにより、子育て家庭



の経済的負担を軽くするとともに、子どもの健康保持への効果を期待しています。(10月スタート)

③ファミリーサポートセンターの開設

子どもを預けたい人と子どもを預かってほしい人との仲介をするファミリーサポートセンター事業を、社会福祉協議会に委託して実施します。(10月スタート)

観光・産業

①二宮ブランドの委託

町の経済再生の切り札「二宮ブランド」の販路開拓やPRをより強力に進めるため、事業を町商工会に委託します。

これにより、より専門的な視点から事業を拡大・促

進を目指します。

②吾妻山公園整備

町の観光スポット「吾妻山公園」をより多くの方に親んでもらうため、再整備に引き続き取り組みます。23年度は管理棟の建て替えなどを実施します。



昨年度中に整備された公園内のトイレ

安全安心

①災害対応ポンプ車購入

水のない場所でも消火活動ができる「災害対応特殊

水槽付消防ポンプ自動車」を配備します。

平成18年に配備した救助工作車と合わせ、より多様な災害に対応できる体制になります。



最新機材を装備した救助工作車

②監視カメラの設置

現在、台風や高潮を警戒するため、梅沢海岸に監視カメラが設置されています。今年度は、河川の状態などを監視し、即応できるように、氾濫しやすい箇所監視カメラを設置します。

③第3分団詰所移転

町の防災の一翼を担う消防団詰所のうち、狭小地にあった第3分団詰所を移転するため、用地の購入と実施設設計をたてます。

駅周辺の交通

①町道27号線の開通

釜野地区から駅北口に通じる町道27号線は、時間帯により一方通行となっています。

今年度中に拡幅改良・歩道設置工事を完成させ、一方通行を解除する予定です。

②駅周辺の交通を検討

特に雨天時の通勤通学時間帯は、駅周辺が大変混雑します。

この駅周辺の交通環境や北口駅前広場の整備などを町全体の交通体系とともに見直します。



通勤通学時間帯は混雑する駅北口

問い合わせ

企画財政課企画調整班

町の将来を描く

皆さんとともに次期総合計画を策定します

10年間のまちづくりの骨格となる総合計画。この総合計画がより具体的で実効性のあるものとなるよう、皆さんとともに策定作業を進めていきます。

総合計画とは

平成25年から10年間のまちづくりの基本となる計画です。

この計画のなかで町が目指す将来像を描き、その実現に向けて施策・事業が展開されていきます。

新たな時代に対応し、生活に即した計画となるよう、町民の皆さんと一緒に作成していきます。

ワークショップ 委員の募集

計画策定段階から自由に意見を出し合い、提案をまとめあげるワークショップの委員を募集しています。

このワークショップは分野別のグループに分かれ、

委員の皆さんと職員が意見を出し合いながら検討していきます。(12月まで複数回の開催を予定。)

7つの分野

- ・都市基盤
- ・まちの活性化・経済
- ・歴史・文化・自然
- ・環境
- ・健康・福祉
- ・子育て・教育
- ・防災・安全

応募資格

◆町内在住で平成23年4月1日現在20歳以上の方

応募方法

◆役場2階企画財政課窓口および町ホームページにある応募用紙に、希望分野や応募理由などの必要事項を



記入し、郵送・FAX・Eメールで応募ください。

なお、町内在住者のなかから無作為に抽出した方へ、ワークショップ委員の募集案内を郵送しますので、届いた方はぜひご協力ください。

募集期間

◆4月11日(月)～28日(木)
(当日消印有効)

※提出書類は返却しません。
※報酬等はありません。

問い合わせ

◆企画財政課企画調整班
〒259-0196
(特定郵便のため住所不要)
FAX 73-0134
kikaku@town.ninomiyaka.nagawajp

連載「各課の仕事紹介」

何課がどのような仕事をしているのか、シリーズで紹介します。

まずは、新体制の企画財政課からです。

企画財政課

◆企画調整班(4名)

総合計画の策定及び進行管理
・男女共同参画社会の推進
・広域行政 など
現在、総合計画の策定を進めています。どの業務においても、立案(PLAN)―実施(DO)―評価(CHECK)―改善(ACTION)のPDCAサイクルが大切です。

◆財務班(4名)

予算編成、執行管理
・財政計画
・工事等の入札 など
本年度予算は、議会において全会一致で可決され、本紙掲載のとおり、各種事業が始まりました。

◆広報統計班(4名)

総合計画の策定にあたっては、ワークショップを通じて分野ごとに皆さんと計画を策定しますが、さらに意見募集やアンケートを実施しますのでご協力をお願い致します。

◆広報統計班(4名)

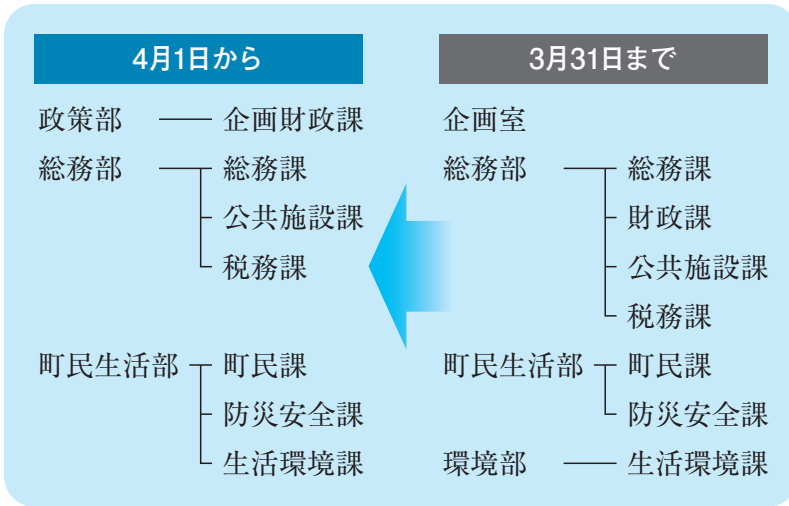
広報紙等の編集、発行

・町ホームページの管理、運用
・統計調査 など
正確な情報を伝える広報業務、意見や提案を受け、町政の運営や施策の検討に生かす広聴業務を担っています。

4月1日から

役場の組織が変わりました

二宮町では4月1日、組織の一部を見直しました。今回の見直しでは、時代の流れにスピーディーに対応するため、よりコンパクトで効率的な体制を整え、一層のサービスの向上に努めていきます。



変更点

これまでの企画室を政策部とし、企画部門と財政部門を統合します。また、環境部生活環境課を町民生活部へ移行します。そのほかに、高齢障がい課地域包括支援センター班を高齢者支援班に名称変更します。

問い合わせ
企画財政課広報統計班

7月24日までにアナログ放送が終了します。

再確認!!

地デジの準備は大丈夫!?

設備状況を確認して、地上デジタル放送への完全移行に備えましょう。



なぜ移行するの?

通信や放送などに使える電波は無限ではなく、ある一定の周波数に限られます。デジタル放送へ移行してアナログ放送を終了することによって、空いた周波数を他の用途で有効に利用できます。

○他の国ではどうなの?

地上デジタル放送は、1998年にイギリスで最初に開始され、現在ではアメリカ、ドイツ、イタリア、韓国、中国など、世界の40以上の国と地域で放送されています。

○見るためには何が必要?

地デジ対応受信機とUHFアンテナが必要になります。受信機は、地デジ対応テレビに取り替えるか、現在ご使用のアナログテレビに地デジ対応チューナーを取りつける方法などがあります。

※集合住宅にお住まいの方で、共同アンテナを利用していらっしゃる方は、建物の管理者にご確認ください。

戸別訪問や受信相談などの支援が受けられますのでお気軽にご相談ください。

どうすればいいかわからない!!...という方は

デジサポ神奈川
(総務省神奈川県テレビ受信者支援センター)
☎045-345-0110
※平日 9:00～21:00
土日祝 9:00～18:00
<http://digisuppo.jp/>

地デジで何がかわるの?

①字幕放送が楽しめます。

アナログ放送の場合は特別なアダプターが必要でしたが、デジタル放送では、受信機の標準機能として字幕放送を楽しむことができます。番組によっては生放送も字幕付きで楽しむことができます。

②いつでもニュースや天気予報などの情報が見られます。

地デジのデータ放送はリモコンボタンを押すだけで、ニュース、気象情報や交通情報など、暮らしに役立つ便利な情報をいつでも見ることができます。

また、このほかにもデジタルハイビジョン放送や、ドラマなどの筋書きを音声で紹介する解説放送、クイズやアンケートなど番組への参加ができるようになります。

問い合わせ

企画財政課広報統計班

平成23年度 年間イベント情報

	日 時	催 し
5月	21日(土)、 22日(日)	第8回図書館リサイクル市
	28日(土)	湘南にのみや 海岸530キャンペーン
	中旬	戦没者を追悼し、 平和を祈念する集い
6月	4日(土)	二宮小学校運動会 一色小学校運動会
	5日(日)	歯の健康フェスタ
	5日(日)	二宮中学校汐鳴祭(体育の部)
	5日(日)	二宮西中学校 体育祭
	8日(水) ～12日(日)	にのみや環境フォーラム
	上旬	第2回二宮町議会定例会
	7月	2日(土)
23日(土) ～25日(月)		第37回子ども会野外研修
30日(土)、 31日(日)		少年少女ソフトバレーボール大会
上旬		農業委員会委員選挙
8月	5日(金)	ガラスのうさぎ像平和と友情のつどい
	6日(土) ～8日(月)	地域間交流(長野県高山村へ訪問)
	9日(火) ～11日(木)	中学生交流洋上体験研修
	21日(日)	総合防災訓練
9月	29日(木)	敬老のつどい
	上旬	第3回二宮町議会定例会

	日 時	催 し
10月	2日(日)	体育祭
	8日(土)	山西小学校運動会
	14日(金) ～30日(日)	第54回二宮町文化祭
	14日(金) ～16日(日)	第1回湘南二宮音楽祭
	15日(土)	二宮中学校汐鳴祭(文化の部) 二宮西中学校秋麗祭
	16日(日)	子ども会レクリエーション大会
	23日(日)	民俗芸能のつどい
	29日(土)	ふたみ記念館開館
11月	3日(木)	湘南国際マラソン
	6日(日)	第39回二宮町農林水産まつり 湘南にのみやふるさとまつり
	下旬	ふれあい福祉大会
12月	3日(土)	消費者のつどい
	11日(日)	二宮町・町内一周継走大会
	上旬	第4回二宮町議会定例会
1月	5日(木)	新春のつどい
	8日(日)	消防出初式
	9日(月)	成人祝賀会
	15日(日)	第13回吾妻さんよさこいパレード
	1月上旬 ～2月上旬	吾妻山菜の花ウォッチング
2月	下旬	第1回二宮町議会定例会
3月	19日(月)	町立小学校卒業式
	31日(土)	消防団入退団式
	中旬	町立中学校卒業式



※日時は変更になる
場合があります。
※町ホームページでも
掲載しています。

みんなので支える 水環境



安全・安心で、生活環境にも自然環境にも優しい社会をつくるため、町では下水道の整備と接続促進に努めています。

皆さんも一緒に水環境をきれいにしましょう！

公共下水道へ

早めの接続を

昨年度までの整備で、町の約8割の世帯が公共下水道に接続が可能になりました。

地域全体の環境衛生を向上するには、ご家庭や事業所の方による早期接続が大切です。



検・清掃・くみ取り費用はなくなります。
接続後は、下水道施設を維持するための下水道使用料をお支払いいただきます。
※水道使用量を基に算定。
地下水使用の場合は、別途規定あり。

工事と負担金に

ご理解ご協力を

今年度の下水道工事は下図の地域で予定しています。
工事の詳細は、別途お知らせします。

工事実施区域には、整備費の一部を受益者負担金として負担していただきます。
※原則、施工年の一回限り。
土地面積×450円/m²。

今年度負担金の対象となる土地の所有者には、4月下旬に「下水道事業受益者申告書」を郵送しますので、ご提出ください。

使用料の支払いは 水道料金と一括納付

公共下水道に接続すると、浄化槽にかかる定期的な点

納付書は6月上旬に郵送する予定です。
支払い方法は分割納付と報奨金相当額が差し引かれる一括納付があります。

※詳しい内容は、町ホームページをご覧ください。
お問い合わせください。

お問い合わせ

下水道課業務班・工務班



※地図は概略です。施工前に地区回覧等で詳細をお知らせします。

ごみ収集車から出火!

出火の原因はスプレー缶!

収集車が「金属・空き缶類」の収集中、ごみを収集車に入れた際に、「ボン！」という爆発音とともに出火しました。

幸い、直ちに消火活動をしたので、人的・物的被害はありませんでした。

近隣自治体においても、同様の事故が発生していますが、二宮町でも初めての事故ではありません。



他自治体の事例から

スプレー缶の危険性

スプレー缶などは、そのまま出すと収集車の中で爆発・引火し、事故に繋がる危険性があります。

また、寒い時期はカセットコンロ用のボンベも多用される時期です。次のような方法で出すようお願いします。

スプレー缶等の出し方は?

- ① 中身を使い切る。
- ② 穴を開ける。
- ③ 「金属・空き缶類」の収集日に出す。

※穴を開ける際は、火の気のない屋外で十分に気をつけて行ってください。

ライターの出し方

使い捨てライターにも可燃性ガスが含まれています。必ず使い切ってから「その他」(年4回)の日に袋に入れて出してください。

可燃ごみの処理費用 目指せ!今年度目標40%

	処理量	処理費用
2月分	361,810kg (-64,950kg)	13,410,879円 (-2,406,099円)
累計処理量と削減率(18年度同期比)		
H22.4月~2月	4,767,760kg	-23.0%
H18.4月~2月	6,190,774kg	

資源ごみの売却価格と処理費用 ※()内は前月比

2月分	処理量	処理費用
古紙・布類	126,760kg (-28,380kg)	2,874,294円 (-482,622円)
空きビン	16,960kg (-5,680kg)	
金属類	19,240kg (1,640kg)	売却価格
樹脂類①②③	47,690kg (-10,250kg)	1,335,098円 (-271,904円)
合計	210,650kg (-42,670kg)	

問い合わせ

生活環境課生活環境班

主治医がいますか?



主治医とは、「自分の体を一番よく知っている医師」のことです。

急病など、とっさの際には、誰もが慌ててしまいがちですが、そんな時にも日ごろから相談している「主治医」がいると安心です。

総合病院で専門医などに特定の疾病を診てもらっている場合でも身近に主治医を持ちましょう。

また、介護保険を申請する場合にも要介護(要支援)認定には、主治医による意見書が必要になります。

Q 主治医を探すには?

A 風邪をひいた時などに診てもらう医師など、自宅付近で探すのが良いでしょう。

Q 診療所でのよいの?

A 過去にかかった病気や服用中の薬など、普段から相談をしていれば最適な診療が受けられます。専門的な医療が必要になれば適切な医療機関を紹介してくれます。

Q どんな相談ができるの?

A 病気の治療だけでなく、生活習慣改善のアドバイスや健康診断結果についても相談できます。

「主治医」は、あなたの病気の予防や健康管理に親身になってくれる存在なのです。

問い合わせ

保険予防課健康づくり班

14年からは町体指委会長としても活躍された木村さん



木村さんに県体育指導委員表彰

木村道明さん(釜野在住)に県体育指導委員連合会表彰が贈られました。

木村さんは平成4年から9期18年という長期にわたり体育指導委員として、地域および町のスポーツ振興のために活動されました。

今回の表彰はその長年にわたる功績が認められたものです。



中学生が義援金を寄付

二宮中学校と二宮西中学校の生徒が、東北関東大震災の救援活動を支援するため、独自に集めた義援金を坂本町長に手渡しました。

生徒たちは「私たちも帰宅困難になりました。被災地のために、今後も私たちができる事をやっていきたいです。」とコメントしました。

二宮町に35年ぶりの全国町村会優良町村表彰

今年1月、全国町村会定期総会で二宮町が「優良町村」として表彰されました。

今回の表彰で全国941町村中、51町村が表彰され、二宮町の受賞は昭和51年以来35年ぶりです。町のために尽力いただいた町民の皆さんの賜と感謝申し上げます。



町の人口 (平成23年3月1日現在)

総数 29,483人 (-28)
世帯数 11,380世帯 (2)

() 内は前月比。

※平成22年国勢調査速報値を基礎数値にしています。
※速報値では男女別人口が公表されていません。
※切り替えに伴い、先月の公表値と増減が合いません。



大磯警察署だより



	2月	累計 (1月~2月)
空き巣等	0	0
出店荒し等	0	0
ひったくり	0	0
車上狙い	0	2
自転車盗等	6	9
その他	11	18
合計	17	29

《義援金詐欺に注意!》

東北地方太平洋沖地震にともない、実在する企業や募金団体などを名乗り、義援金をだまし取ろうとする電話などが確認されています。

職員等が直接電話したり、メールを送ったりすることはありません。

義援金を送る際は企業や団体をしっかり確認し、だまされないようにしましょう。

☎ 大磯警察署 ☎ 72-0110

計画停電に注意しましょう

電力不足にともない、各地で計画停電が実施されています。

計画停電中は信号機などが止まる可能性もあるので、外出する際は気をつけましょう。

二宮町 人事異動

【部長級】() 内は旧所属
◆政策部長 (政策担当参事) 佐久間良輔 ◆総務部長 (総務部長兼環境部長) 野谷和雄 ◆町民生活部長 (保険予防課長) 石井博司 ◆都市経済部長 (経済課長) 渡辺康司 ◆議会事務局長 (教育総務課長) 大野勝人 ◆消防長 (消防署長) 加藤義則

☎ 総務課庶務人事班

プレイバック 平成22年度

昨年度実施した事業を写真で振り返ってみました！

消防団新入団員訓練



平成22年4月に13名の新入団員が入団し、早速訓練を開始しました。消防団は町を災害から守るため、活動しています。

二宮中野球部県大会3位



二宮中学校野球部が県大会でベスト3に入賞。この成績は平成に入り初めての快挙で、全員野球でつかんだ見事な結果です。

栄通り子育てサロン

5月7日、駅南口栄通り商店街に子育てサロンが完成。百合が丘子育てサロンより広く、すぐ目の前を電車が通過します。



体育祭

毎年恒例の町民体育祭が開催され、地域の声援を受けた選手らによる熱戦が繰り広げられました。



総合防災訓練第1部



二宮町初となる帰宅困難者の海上輸送をはじめ、町レスキューによる救助救出など大規模な訓練を実施しました。

出初式



町消防隊、消防団が一堂に会する出初式が開催され、はしご乗り演技や山西小学校音楽委員会による演奏などもありました。

漁業塾

町の漁業を再生するため、担い手を育成する漁業塾が開催されました。現職の漁師からの指導に、のべ17名が参加しました。



地場産品の展示販売

菜の花ウォッチングに合わせた当イベントは、吾妻山公園帰りの観光客でにぎわい、和やかで良い雰囲気でした。



二宮中学校の卒業生代表
桜井さんの答辞



今年3月、二宮中学校と二宮西中学校から276名が卒業しました。さまざまな思いを胸に新たなスタートを切る卒業生を取材しました。



両校とも卒業生から歌のプレゼント。ハンカチを手にはすり泣きながらも、懸命に歌う姿も。



退場では男女ともに涙目の卒業生が目立ちました。



二宮西中学校の卒業生
代表河村さんの答辞



広告

注意！外装塗装はマダするな！
「信頼できる業者の見極め方とは？」
ガイドブック「失敗しない塗装工事7」
無料プレゼント（先着15名様限定）

リフォームの中でも特に分りにくいと言われるのが塗装工事。「信頼できる業者は？」という不安の声やトラブルが急増している。

そこで、旭硝子(株)公認施工店・塗装工事実績が全国第3位の秦野市民☆リフォームクラブが業者選びのポイントを分かりやすくまとめた。塗装工事をお考えの方は必見。数に限りがあるのでお申込みはお早めに。

■秦野市民☆リフォームクラブ
(住)秦野市曲松1-309 2F
TEL/0120(8)10344
FAX/0463(7)30533
受付/9~19時(年中無休)
メール/info@yuko-community.co.jp

広告

懐石べんとうのお届け受け承ります

お花見や春の行楽に彩り美しい
圓山のお弁当はいかがでしょうか

瀬の海 さばの棒寿司 4月販売日
「にの屋」(駅前町民会館)にて販売します。
4月の販売日は10日・21日・30日です。

京の味 圓山
TEL (0463)71-4919
中郡二宮町二宮110 URL:www.kyounoaji.com

広告

新聞はASA二宮へ

朝日新聞・神奈川新聞・東京新聞・日刊スポーツ他
広告折込料金は、1,000枚で3,675円から!!
 広告チラシのデザインから印刷まで、お気軽にご相談ください。
チラシの全戸ポスティングも承ります!!

お申し込み・お問い合わせ
ASA二宮
 TEL:0463-71-1157 中郡二宮町中里 988-5

広告

介護相談会(無料)開催のお知らせ!

<相談会での内容>

- ・介護に関する相談援助
- ・介護保険についての説明
- ・介護サービスについての説明
- ・お悩み相談
- ・その他、お気軽にご相談ください...

開催日: 毎月第2土曜日(事前連絡願います)
 時間: 9:00~16:00
 場所: 中井富士白苑内相談室
 TEL: 0465-81-5880
中井富士白苑 介護支援センター

第16回
にのみや観光
フォトコンテスト

16回目を迎えた「にのみや観光フォトコン」は285点、今回から同時開催の「携帯フォトコン」は29点の応募をいただき、入賞作品が決定しました。



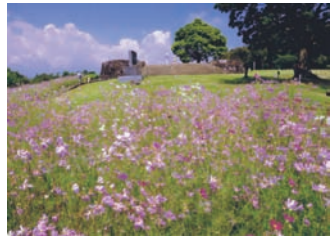
推薦 野川礼一さんの作品「薄暮のみそぎ祭り」



特選春 平野隆さんの作品
「小さなカメラマン」



特選夏 二見博さんの作品
「真夏のシラス干し」



特選秋 石井清一さんの作品
「夏の公園を彩る」



特選冬 本間浩一さんの作品
「梅日和」

※入賞作品は観光協会ホームページでご覧いただけます。

いずれも力作揃いの作品が目立ち、応募作品は地元のみならず、県外では兵庫県や東京都などからも応募がありました。

桜の名所吾妻山や梅雨時の花、菖蒲の名所など再発見した情景を巧みに作品にしたのが新鮮さを感じました。

講評 江嶋隆さん（審査委員長・日本写真作家協会）

携帯フォトコンテスト入賞作品



推薦 鍋木一夫さん



特選 吉田夏美さん



特選 鍋木一夫さん

そのほか入賞作品

準特選	春	玉置 正	元気はつらつ
		岩田 浩一	春の遠足
	夏	菅原 美子	夏の海辺に遊ぶ
		野村 涼子	海の朝市
	秋	峯尾 壮	秋のせせらぎ公園にて
		平野 昌子	晩秋
	冬	吉崎 力	ビューポイント
		松島 平八郎	早春の富士②